

別紙 協議・意見交換等

1 委員からの質問と回答

質問

協議会の委員に川島地区の人が不在である一方、鵜沼地区は4名も在籍するのは何れか。署の重点目標である川島地区総合的治安対策の推進について市民の意見聴取等に問題はなにか。

回答

協議会の委員は、職域や居住地域においてできるだけ偏りが無いよう選出することとされており。

当署の協議会委員は、前任者からの紹介によっているため、結果として居住地域の不均衡が生じているものです。ご指摘の点は重要なので、是正に努めるようにしていきます。

また、治安対策は、川島地区だけでなく何れの地区でも実施しているもので、川島地区を特別に取り上げたのは、木曾川川島大橋の流失や人口増加など橋梁完成までの令和8年迄、安定した交通環境の整備や児童の見守り、その他の犯罪抑止活動を推進・定着させていく必要があり特に明文化しているもので、ご理解をお願いします。

2 質問

自宅が鵜沼西地区にありますが、鵜沼西交番の建替えの間は地域に警察官が不在の状態となり、不安視する人もいると思います。

回答

鵜沼西交番の工期中は警察官が不在となり、活動拠点は人員・機能ともに鵜沼交番に移転することになりますが、距離的には近くレスポンスタイムの影響は少ないと考えています。一方、交番等の存在を安全・安心の心の拠り所とする心情も理解できるので、その間は、パトカーによる駐留警戒や異動交番車の配置などを行っていきます。また、パトロールや戸籍訪問などの活動は、今と変わらず受持ち警察官が責任を持って行います。

交番の移転等は、各務原市の広報誌に掲載するなどして広報し、何かあった際は本署や鵜沼交番で対応することを周知など、できるだけ、地域住民に不安を与えないよう配慮しますので、ご理解ご協力をお願いします。

3 質問

県警の重点目標に「脅威を増すテロ、災害等に備えた対策の強化」とあるが、非常に重要だと考えており、その理由は、各務原市は航空宇宙産業がメッカの都市で防衛産業に携わる企業も多くあるため。各務原署としての具体的な取組みの考え方について教示を。

回答

昨年の安倍元総理の銃撃を受けた関係で警護の見直し等が行われ、テロに関して全国的な体制強化が行われております。また、航空産業の関係で各務原市には海外からの企業もたくさんありその技術情報を狙う者もいるので、経済安全保障の関係で各企業を回らせて貰い、スパイ行為や情報の窃取などへの注意喚起など、事態があった場合に連携して対応

できるよう体制を構築しております。

災害については、各務原市は大変災害に関心があり、積極的に色々な訓練を行っているところで、先日も山林火災の訓練で警察・消防・自衛隊等の合同訓練を行うなど、関係機関が連携して練度を高めております。今後も引き続きこのように取り組んでいきます。

2 警察に対するご意見

・田中副会長からのご意見

この1年間、協議会で多く学ぶことができ、感謝申し上げます。

逮捕術訓練や白バイ大会、音楽隊の演奏、通信指令室の見学など、クオリティの高い取り組みと感じた。逮捕術を見た時は安心感、警察官の強さを感じ、白バイ大会は高い技術を知った。音楽隊の演奏は子供から高齢者まで幅広く喜びを与え、通信指令の仕事は安全を見守っていただいていることを実感した。

この有意義な時間に感謝し、今後も知らないことをもっと見、知ることができたら良いと思う。

・ご意見に対する回答

来年度以降も、協議会では工夫を凝らした取り組みを行っていきます。